

◆ 医学系研究科

東京大学大学院医学系研究科規則

	〔昭和40. 5. 18〕 制 定	
改正	昭和42. 3. 14、昭和43. 2. 20	
	昭和44. 5. 27、昭和45. 5. 19	
	昭和48. 2. 20、昭和49. 2. 12	
	昭和51. 3. 16、昭和55. 2. 19	
	昭和56. 2. 10、昭和57. 2. 10	
	昭和58. 2. 15、昭和58. 6. 14	
	昭和60. 3. 26、昭和60. 4. 23	
	昭和61. 3. 6、昭和61. 5. 22	
	昭和61. 11. 18、昭和62. 2. 13	
	昭和62. 9. 25、昭和63. 3. 31	
	平成元. 3. 31、平成2. 3. 31	
	平成3. 2. 19、平成4. 3. 17	
	平成5. 2. 16、平成6. 4. 19	
	平成7. 3. 31、平成7. 11. 21	
	平成8. 4. 1、平成9. 3. 31	
	平成9. 7. 8、平成11. 4. 1	
	平成12. 4. 1、平成13. 7. 10	
	平成16. 4. 20、平成17. 4. 1	
	平成18. 4. 1、平成19. 4. 1	
	平成20. 4. 1、平成21. 4. 1	
	平成22. 4. 1、平成23. 4. 1	
	平成23. 6. 1、平成24. 4. 1	
	平成24. 6. 28、平成25. 4. 1	
	平成26. 4. 1、平成27. 4. 1	
	平成28. 4. 1、平成28. 6. 23	
	平成29. 4. 1、平成30. 4. 1	
	平成31. 4. 1、令和2. 4. 1	
	令和3. 4. 1、令和4. 4. 1	
	令和5. 4. 1、令和6. 4. 1	

(目的)

第1条 この規則は、東京大学大学院学則（以下「学則」という。）及び東京大学大学院専門職学位課程規則（以下「専門職学位課程規則」という。）中、各研究科において定めるように規定されている事項及び東京大学大学院医学系研究科（以下「本研究科」という。）において必要と認める事項について定めることを目的とする。

2 本研究科における教育課程、試験、入学及び修了等についてはこの規則に定めのあるもののほか、本研究科教育会議（以下「教育会議」という。）の議を経て、これを定める。

(教育研究上の目的)

第1条の2 本研究科は、生命現象のしくみの解明、疾病の克服および健康の増進に寄与する最先端研究を推進するとともに、医学系領域の各分野において卓越した学識と高度な独創的研究能力を有する国際的リーダーを養成することを目的とする。

2 各専攻の人材の育成に関する目的その他の教育研究上の目的は、別に定める。

(入学資格)

第2条 修士課程及び専門職学位課程に入学することのできる者は、学則第16条第1項（第8号を除く。）及び専門職学位課程規則第16条の定めるところによる。

2 博士後期課程に入学することのできる者は、学則第16条第2項各号の定めるところによる。

3 医学を履修する博士課程（以下「医学博士課程」という。）に入学することのできる者は、学則第16条

第3項各号の定めるところによる。

4 第2項の場合において、学則第16条第2項第7号及び第8号の入学資格に関する規定を適用し、その資格要件を認定する基準は、別に定める。

5 第3項の場合において、学則第16条第3項第8号の入学資格に関する規定を適用し、その資格要件を認定する基準は、別に定める。

(専門職学位課程の標準修業年限)

第2条の2 専門職学位課程の標準修業年限は2年とする。ただし、一定の実務経験を有する者については、標準修業年限を1年とすることができる。

2 前項の適用に関し必要な事項は、別に定める。

(修士課程の履修コース)

第2条の3 本研究科の修士課程の健康科学・看護学専攻に、保健師教育コース及び助産師教育コースを置く。

2 保健師教育コース及び助産師教育コースは、保健師及び助産師の国家試験受験資格の取得を目的とする。

(学期)

第2条の4 学年を4学期に分ける。

2 各学期の期間は、学則第41条第3項により別に定められるところによる。

(修了要件)

第3条 修士課程の修了要件は、学則第5条第1項の定めるところによる。

2 専門職学位課程の修了要件は、専門職学位課程規則第5条の定めるところによるものとし、所要科目30単位以上を修得しなければならない。

3 博士後期課程の修了要件は、学則第6条第1項の定めるところによるものとし、所要科目20単位以上を修得しなければならない。

4 医学博士課程の修了要件は、学則第7条の定めるところによるものとし、所要科目30単位以上を修得しなければならない。

(教育課程)

第4条 各専攻の授業科目の履修及び単位については、別表1の定めるところによる。

2 授業科目の単位数は、講義については15時間、演習については30時間、実験又は実習については45時間の授業時間をもって1単位とする。

3 学生が標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することを希望する旨を申し出たときは、学則第2条第7項に定めるところにより、教育会議の議を経て、その計画的な履修を認めることができる。細則については別に定める。

(履修方法)

第5条 修士課程、博士後期課程及び医学博士課程の学生は、指導教員の指示によって授業科目を履修し、必要な研究指導を受けるものとする。

2 専門職学位課程の学生は、専攻長の指示によって授業科目を履修するものとする。

第6条 修士課程においては、指導教員の許可を得て、専門職学位課程においては、専攻長の許可を得て、次の各号に掲げる科目を修得した場合は、これを当該課程の単位とすることができる。

(1) 学部の科目

(2) 他の研究科等及び教育部（以下「他の研究科等」という。）の修士課程及び専門職学位課程の科目

第7条 博士後期課程においては、指導教員の許可を得て、次の各号に掲げる科目を修得した場合は、これを当該課程の単位とすることができる。

(1) 医学部医学科の科目

(2) 本研究科の修士課程及び医学博士課程の科目

(3) 他の研究科等の科目

第8条 医学博士課程においては、指導教員の許可を得て、次の各号に掲げる科目を修得した場合は、これを当該課程の単位とすることができる。

(1) 学部の科目

(2) 本研究科の修士課程及び博士後期課程の科目

(3) 他の研究科等の科目

(他の大学の大学院又は研究所等における研究指導)

第9条 学則第12条に定める他の大学の大学院又は研究所等における研究指導は、指導教員の申請に基づ

き、教育会議の議を経て、これを許可するものとする。

2 前項に定めるもののほか、他の大学の大学院又は研究所等における研究指導に関し必要な事項は、別に定める。

(修士課程における教育方法の特例)

第10条 本研究科修士課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、通例と異なる特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等適当な方法により教育を行うことができるものとする。

(履修科目届及び受験届)

第11条 学生は、授業科目を履修しようとするとき又は履修した授業科目について単位を修得しようとするときは、指定の期間内に所定の様式により届出なければならない。

2 専門職学位課程においては、1年間に50単位を超えて履修科目を登録することができない。

(試験)

第12条 試験は、学期末又は学年末に行う。ただし、担当教員は平常の成績又は報告をもって試験に代えることができる。

2 前項のほか、特に必要な場合は、教育会議の議を経て、追試験を行うことができる。

(学位論文)

第13条 学生は、指導教員の指導を受けて、指定の期間内に学位論文を研究科長に提出するものとする。

(最終試験)

第14条 最終試験は、所要科目及び単位を修得し、必要な研究指導を受け、かつ、学位論文を提出した者について行う。ただし、専門職学位課程における最終試験については、別に定める。

2 最終試験の期日及び試験の方法については、あらかじめ発表する。

(専門職学位課程の成績評価)

第14条の2 専門職学位課程の成績評価の方法は、別に定める。

(学位の授与)

第15条 修士課程の学生で学則第5条第1項に定める修了要件を満たした者には、別表2に定めるところにより修士(保健学)又は修士(医科学)の学位を授与する。

第15条の2 専門職学位課程の学生で専門職学位課程規則第5条に定める修了要件を満たした者には、別表2に定めるところにより公衆衛生学修士(専門職)の学位を授与する。

第16条 博士後期課程の学生で学則第6条に定める修了要件を満たした者には、博士(保健学)の学位を授与する。

第17条 医学博士課程の学生で学則第7条に定める修了要件を満たした者には、博士(医学)の学位を授与する。

(再入学)

第18条 修士課程、専門職学位課程、博士後期課程又は医学博士課程を在学期間内に退学した者で、当該課程に再入学を志願するものについては、学年の初めに限り、教育会議の議を経て、入学を許可することがある。

2 再入学者は、退学前に所属した専攻に所属するものとする。

3 再入学者の修業年限並びに履修単位の認否については、教育会議の議を経て、これを定める。

(転入学)

第19条 学則の第23条に定める転入学の受け入れについては、別に定める。

(修業年限の特例)

第20条 修士課程においては、学則第5条第1項ただし書に定める特例を認めることができる。

2 博士後期課程においては、学則第6条第2項に定める特例を認めることができる。

3 医学博士課程においては、学則第7条ただし書に定める特例を認めることができる。

4 前3項の場合の細則については、別に定める。

(特別研究学生)

第21条 学則第32条に定める特別研究学生の受け入れは、当該学生の所属する大学の大学院又は研究科の申請に基づき、教育会議の議を経て、これを許可するものとする。

2 前項に定めるもののほか、特別研究学生の受け入れに関し必要な事項は、別に定める。

(大学院研究生)

第22条 大学院研究生については、学則及び東京大学大学院研究生規則によるもののほか、その取扱いの細目については、本研究科において別に定める。

附 則

この規則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成8年4月1日から施行する。
- 2 平成8年3月31日以前に第1種課程の修士課程又は第1種博士課程に入学し、引き続き在学する者については、平成8年4月1日から修士課程又は博士後期課程に所属するものとする。
- 3 平成8年3月31日以前に第3種博士課程に入学し、引き続き在学する者については、平成8年4月1日から医学博士課程に所属するものとする。

附 則

- 1 この規則は、平成8年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成9年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則

この規則は、平成9年7月8日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成11年4月1日から施行する。
- 2 平成11年3月31日以前に入学し、引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附 則

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則 (抄)

- 1 この規則は、平成13年7月10日から施行し、改正後の東京大学大学院学則の規定は、平成13年4月1日から適用する。
- 10 東京大学大学院医学系研究科規則の一部を次のように改正する。

附 則

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成16年4月20日から施行する。

附 則

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則 (抄)

- 1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。
- 12 東京大学大学院医学系研究科規則の一部を次のように改正する。

附 則

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則 (抄)

- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。
- 10 東京大学大学院医学系研究科規則の一部を次のように改正する。

附 則

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成23年6月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成24年6月28日から施行する。

附 則

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則 (平成28年2月16日東大規則第29号)

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則 (平成28年3月16日東大規則第53号)

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成28年6月23日から施行する。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

1 この規則は、令和4年4月1日から施行する。

2 令和4年3月31日以前に入学した者については、改正後の別表1の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 この規則は、令和5年4月1日から施行する。

2 令和5年3月31日以前に入学した者については、改正後の別表1の規定に関わらず、なお従前の例による。

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。

別表 1 医学系研究科授業科目表

1 医学共通科目

授 業 科 目						単 位 数	
医	学	共	通	講	義	2	
医	学	集	中	実	習	2	
医	学	年	間	実	習	8	
医	科	学	特	論		2	

2 修士課程及び博士後期課程

健康科学・看護学専攻

専 攻 分 野	授 業 科 目	単 位 数	
		修士課程	博士後期課程
健 康 社 会 学	健 康 社 会 学 特 論 I	2	4
	健 康 社 会 学 特 論 II	2	
	健 康 社 会 学 演 習 I	4	
	健 康 社 会 学 演 習 II	4	
	健 康 社 会 学 実 習 I	4	
	健 康 社 会 学 実 習 II	4	
精 神 保 健 学	精 神 保 健 学 特 論 I	2	4
	精 神 保 健 学 特 論 II	2	
	精 神 保 健 学 演 習 I	4	
	精 神 保 健 学 演 習 II	4	
	精 神 保 健 学 実 習 I	4	
	精 神 保 健 学 実 習 II	4	
疫 学 ・ 予 防 保 健 学	疫 学 ・ 予 防 保 健 学 特 論 I	2	4
	疫 学 ・ 予 防 保 健 学 特 論 II	2	
	疫 学 ・ 予 防 保 健 学 演 習 I	4	
	疫 学 ・ 予 防 保 健 学 演 習 II	4	
	疫 学 ・ 予 防 保 健 学 実 習 I	4	
	疫 学 ・ 予 防 保 健 学 実 習 II	4	
健 康 学 習 ・ 教 育 学	健 康 学 習 ・ 教 育 学 特 論 I	2	4
	健 康 学 習 ・ 教 育 学 特 論 II	2	
	健 康 学 習 ・ 教 育 学 演 習 I	4	
	健 康 学 習 ・ 教 育 学 演 習 II	4	
	健 康 学 習 ・ 教 育 学 実 習 I	4	
	健 康 学 習 ・ 教 育 学 実 習 II	4	
生 物 統 計 学	生 物 統 計 学 特 論 I	2	4
	生 物 統 計 学 特 論 II	2	
	生 物 統 計 学 演 習 I	4	
	生 物 統 計 学 演 習 II	4	
	生 物 統 計 学 実 習 I	4	
	生 物 統 計 学 実 習 II	4	
医 療 倫 理 学	医 療 倫 理 学 特 論 I	2	4
	医 療 倫 理 学 特 論 II	2	
	医 療 倫 理 学 演 習 I	4	
	医 療 倫 理 学 演 習 II	4	
	医 療 倫 理 学 実 習 I	4	
	医 療 倫 理 学 実 習 II	4	

看護体系・機能学	看護体系・機能学特論 I	2	4
	看護体系・機能学特論 II	2	
	看護体系・機能学演習 I	4	
	看護体系・機能学演習 II		
	看護体系・機能学実習 I	4	
	看護体系・機能学実習 II	4	
看護管理学	看護管理学特論 I	2	4
	看護管理学特論 II	2	
	看護管理学演習 I	4	
	看護管理学演習 II		
	看護管理学実習 I	4	
	看護管理学実習 II	4	
高齢者在宅長期ケア看護学	高齢者在宅長期ケア看護学特論 I	2	4
	高齢者在宅長期ケア看護学特論 II	2	
	高齢者在宅長期ケア看護学演習 I	4	
	高齢者在宅長期ケア看護学演習 II		
	高齢者在宅長期ケア看護学実習 I	4	
	高齢者在宅長期ケア看護学実習 II	4	
緩和ケア看護学	緩和ケア看護学特論 I	2	4
	緩和ケア看護学特論 II	2	
	緩和ケア看護学演習 I	4	
	緩和ケア看護学演習 II		
	緩和ケア看護学実習 I	4	
	緩和ケア看護学実習 II	4	
家族看護学	家族看護学特論 I	2	4
	家族看護学特論 II	2	
	家族看護学演習 I	4	
	家族看護学演習 II		
	家族看護学実習 I	4	
	家族看護学実習 II	4	
地域看護学	地域看護学特論 I	2	4
	地域看護学特論 II	2	
	地域看護学演習 I	4	
	地域看護学演習 II		
	地域看護学実習 I	4	
	地域看護学実習 II	4	
精神看護学	精神看護学特論 I	2	4
	精神看護学特論 II	2	
	精神看護学演習 I	4	
	精神看護学演習 II		
	精神看護学実習 I	4	
	精神看護学実習 II	4	
老年看護学	老年看護学特論 I	2	4
	老年看護学特論 II	2	
	老年看護学演習 I	4	
	老年看護学演習 II		
	老年看護学実習 I	4	
	老年看護学実習 II	4	

母性看護学・助産学	母性看護学・助産学特論 I	2	
	母性看護学・助産学特論 II	2	
	母性看護学・助産学演習 I	4	
	母性看護学・助産学演習 II		4
	母性看護学・助産学実習 I	4	
	母性看護学・助産学実習 II		4
行政看護学	行政看護学特論 I	2	
	行政看護学特論 II	2	
	行政看護学演習 I	4	
	行政看護学演習 II		4
	行政看護学実習 I	4	
	行政看護学実習 II		4
創傷看護学	創傷看護学特論 I	2	
	創傷看護学特論 II	2	
	創傷看護学演習 I	4	
	創傷看護学演習 II		4
	創傷看護学実習 I	4	
	創傷看護学実習 II		4
保健医療情報学	保健医療情報学特論 I	2	
	保健医療情報学特論 II	2	
	保健医療情報学演習 I	4	
	保健医療情報学演習 II		4
	保健医療情報学実習 I	4	
	保健医療情報学実習 II		4
医療コミュニケーション学	医療コミュニケーション学特論 I	2	
	医療コミュニケーション学特論 II		2
	医療コミュニケーション学演習 I	2	
	医療コミュニケーション学演習 II		4
	医療コミュニケーション学実習 I	2	
	医療コミュニケーション学実習 II		4
臨床情報工学	臨床情報工学特論 II		2
	臨床情報工学演習 II		4
	医療情報工学実習 II		4
放射線健康科学	放射線健康科学特論 I	2	
	放射線健康科学特論 II	2	
	放射線健康科学演習 I	4	
	放射線健康科学演習 II		4
	放射線健康科学実習 I	4	
	放射線健康科学実習 II		4
社会予防疫学	社会予防疫学特論 I	2	
	社会予防疫学特論 II	2	
	社会予防疫学演習 I	4	
	社会予防疫学演習 II		4
	社会予防疫学実習 I	4	
	社会予防疫学実習 II		4
精神保健政策学	精神保健政策学特論 I	2	
	精神保健政策学特論 II	2	
	精神保健政策学演習 I	4	
	精神保健政策学演習 II		4
	精神保健政策学実習 I	4	
	精神保健政策学実習 II		4

履修上の注意

修士課程

- 1 30単位以上修得すること。
- 2 指導教員の属する専攻分野の演習Ⅰおよび実習Ⅰをそれぞれ8単位以上履修すること。
- 3 指導教員の指示する4専攻分野にわたり特論を8単位以上履修すること。

博士後期課程

- 1 20単位以上修得すること。
- 2 指導教員の属する専攻分野の演習Ⅱおよび実習Ⅱをそれぞれ8単位以上履修すること。

健康科学・看護学専攻（保健師教育コース）

授 業 科 目	単位数	必修・選択の別	
		必修	選択
公衆衛生看護学Ⅰ	2	○	
公衆衛生看護学Ⅱ	2	○	
公衆衛生看護学Ⅲ	2	○	
公衆衛生看護学Ⅳ	2	○	
公衆衛生看護学Ⅴ	2		○
公衆衛生看護学Ⅵ	2		○
支援技術論Ⅰ	2	○	
支援技術論Ⅱ	2	○	
行政看護学Ⅵ	2	○	
公衆衛生看護学実習Ⅰ	1	○	
公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	○	
予防保健の実践と評価	2		○
社会と健康Ⅰ	2		○
疫学研究と実践	2		○
医学データの統計解析	2	○	
健康危機管理理学	1		○
健康医療政策学	2		○

履修上の注意

保健師の国家試験受験資格の取得を目的とする健康科学・看護学専攻の保健師教育コース履修者は、当該コース修了のために、本表の保健師教育コース科目のうち、必修科目23単位および選択科目8単位の計31単位以上を修得し、あわせて、健康科学・看護学専攻修士課程の修了要件を満たすものとする。

健康科学・看護学専攻（助産師教育コース）

授 業 科 目	単位数	必修・選択の別	
		必修	選択
助産学Ⅰ	2	○	
助産学Ⅱ	2	○	
助産学Ⅲ	2	○	
助産学Ⅳ	2	○	
助産学Ⅴ	2	○	
助産学Ⅵ	2	○	
助産学Ⅶ	2		○
助産学Ⅷ	2		○
支援技術論Ⅱ	2	○	
助産学実践実習Ⅰ	2	○	
助産学実践実習Ⅱ	8	○	
助産学管理実習	1	○	

疫 学 研 究 と 実 践	2		○
予 防 保 健 の 実 践 と 評 価	2		○
医 療 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学	2		○
医 療 倫 理 学 I	2		○

履修上の注意

助産師の国家試験受験資格の取得を目的とする健康科学・看護学専攻の助産師教育コース履修者は、当該コース修了のために、本表の助産師教育コース科目のうち、必修科目25単位および選択科目6単位の計31単位以上を修得し、あわせて、健康科学・看護学専攻修士課程の修了要件を満たすものとする。

国際保健学専攻

専攻分野	授業科目	単位数	
		修士課程	博士後期課程
国際保健政策学	国際保健政策学特論 I	2	4
	国際保健政策学特論 II	2	
	国際保健政策学演習 I	4	
	国際保健政策学演習 II		
	国際保健政策学実習 I	4	
	国際保健政策学実習 II		
国際地域保健学	国際地域保健学特論 I	2	4
	国際地域保健学特論 II	2	
	国際地域保健学演習 I	4	
	国際地域保健学演習 II		
	国際地域保健学実習 I	4	
	国際地域保健学実習 II		
人類遺伝学	人類遺伝学特論 I	2	4
	人類遺伝学特論 II	2	
	人類遺伝学演習 I	4	
	人類遺伝学演習 II		
	人類遺伝学実習 I	4	
	人類遺伝学実習 II		
発達医科学	発達医科学特論 I	2	4
	発達医科学特論 II	2	
	発達医科学演習 I	4	
	発達医科学演習 II		
	発達医科学実習 I	4	
	発達医科学実習 II		
人類生態学	人類生態学特論 I	2	4
	人類生態学特論 II	2	
	人類生態学演習 I	4	
	人類生態学演習 II		
	人類生態学実習 I	4	
	人類生態学実習 II		
生物医化学	生物医化学特論 I	2	4
	生物医化学特論 II	2	
	生物医化学演習 I	4	
	生物医化学演習 II		
	生物医化学実習 I	4	
	生物医化学実習 II		

国 際 疫 学	国 際 疫 学 特 論 I	2	4
	国 際 疫 学 特 論 II	2	
	国 際 疫 学 演 習 I	4	
	国 際 疫 学 演 習 II	4	
	国 際 疫 学 実 習 I	4	
国 際 疫 学 実 習 II	4		
国 際 環 境 保 健 学	国 際 環 境 保 健 学 特 論 I	2	4
	国 際 環 境 保 健 学 特 論 II	2	
	国 際 環 境 保 健 学 演 習 I	4	
	国 際 環 境 保 健 学 演 習 II	4	
	国 際 環 境 保 健 学 実 習 I	4	
国 際 環 境 保 健 学 実 習 II	4		
熱 帯 病 学	熱 帯 病 学 特 論 I	2	4
	熱 帯 病 学 特 論 II	2	
	熱 帯 病 学 演 習 I	4	
	熱 帯 病 学 演 習 II	4	
	熱 帯 病 学 実 習 I	4	
熱 帯 病 学 実 習 II	4		
国 際 環 境 医 学	国 際 環 境 医 学 特 論 I	2	4
	国 際 環 境 医 学 特 論 II	2	
	国 際 環 境 医 学 演 習 I	4	
	国 際 環 境 医 学 演 習 II	4	
	国 際 環 境 医 学 実 習 I	4	
国 際 環 境 医 学 実 習 II	4		
医 学 教 育 国 際 協 力 学	医 学 教 育 国 際 協 力 学 特 論 I	2	4
	医 学 教 育 国 際 協 力 学 特 論 II	2	
	医 学 教 育 国 際 協 力 学 演 習 I	4	
	医 学 教 育 国 際 協 力 学 演 習 II	4	
	医 学 教 育 国 際 協 力 学 実 習 I	4	
	医 学 教 育 国 際 協 力 学 実 習 II	4	

履修上の注意

修士課程

- 1 30単位以上修得すること。
- 2 指導教員の属する専攻分野の演習 I および実習 I をそれぞれ 8 単位以上履修すること。
- 3 指導教員の属する専攻分野の特論を4単位以上履修すること。

博士後期課程

- 1 20単位以上修得すること。
- 2 指導教員の属する専攻分野の演習 II および実習 II をそれぞれ 8 単位以上履修すること。

医科学専攻

授 業 科 目	単 位 数	必修・選択の別	
	修士課程	必 修	選 択
人 体 形 態 学	2	○	
人 体 機 能 学	2	○	
病 理 病 態 学	2	○	
社 会 医 学	2	○	
臨 床 医 学 概 論	2	○	
医 科 学 概 論	2	○	
病 院 実 習	1		○
医 科 学 演 習	4	○	
医 科 学 実 習	4	○	

履修上の注意

- 1 30単位以上修得すること。
- 2 医科学演習および医科学実習をそれぞれ8単位以上履修すること。

3 専門職学位課程
公共健康医学専攻

区分	授 業 科 目	単 位 数	必修・選択の別	
			必 修	選 択
疫学保健学系	疫学研究と実践	2	○	
	予防保健の実践と評価	2		○
	医学データの統計解析	2	○	
	医学統計学演習	2		○
	医学研究のデザイン	2	○	
	臨床疫学	2		○
	臨床疫学・経済学演習	2		○
	保健医療経済学	2		○
	医療コミュニケーション学	2		○
	医療コミュニケーション学演習	2		○
	医療技術評価学演習	1		○
	医療経営学演習	2		○
	臨床医学概論	1		○
	医学研究データマネジメントとCDISC標準が ん疫学	1		○
行動社会医学系	精神保健学Ⅰ	2	○	
	精神保健学Ⅱ	2		○
	健康教育学	2	○	
	健康社会学	2		○
	社会と健康Ⅰ	2	○	
	社会と健康Ⅱ	2		○
	医療倫理学Ⅰ	2	○	
	医療倫理学Ⅱ	2		○
	産業保健の理論と実践	2	○	
	保健医療人材育成学	2		○
プライマリヘルスケア学	2		○	
医療科学系	健康医療政策学	2	○	
	医療情報システム学	2	○	
	医療情報システム学実習	1		○
	公共健康情報学	2		○
	公共健康情報学演習	2		○
	法医学・医事法学	2	○	
	法医学・医事法学演習	2		○
	健康危機管理学	1		○
	保健行政・健康危機管理学実習	2		○
	環境健康医学	2	○	
	環境健康医学研究方法論	2		○
	社会保障政策	2		○
	国際保健政策学Ⅰ	2		○
	国際保健政策学Ⅱ	2		○
日本の医療と地域保健	1		○	
アジア諸国における比較医療制度論	2		○	

共通	インターンシップ	2		○
	公共健康医学特論	2		○
	課題研究（標準修業年限1年）	6		○
	課題研究（標準修業年限2年）	6	○	

履修上の注意

- 1 30単位以上修得すること。
- 2 必修科目6科目11単位以上（標準修業年限2年で修了する場合には、加えて「課題研究」（6単位）を履修すること。

4 医学博士課程

分子細胞生物学専攻

専攻分野	授業科目	単位数
細胞生物学	細胞生物学演習	4
	細胞生物学実習	4
生体構造学	生体構造学演習	4
	生体構造学実習	4
細胞構築学	細胞構築学演習	4
	細胞構築学実習	4
神経細胞生物学	神経細胞生物学演習	4
	神経細胞生物学実習	4
分子生物学	分子生物学演習	4
	分子生物学実習	4
細胞情報学	細胞情報学演習	4
	細胞情報学実習	4
遺伝情報学	遺伝情報学演習	4
	遺伝情報学実習	4
代謝生理化学	代謝生理化学演習	4
	代謝生理化学実習	4
先端構造学	先端構造学演習	4
	先端構造学実習	4
生物医化学	生物医化学演習	4
	生物医化学実習	4
脂質医科学	脂質医科学演習	4
	脂質医科学実習	4
がん細胞情報学	がん細胞情報学演習	4
	がん細胞情報学実習	4

機能生物学専攻

専攻分野	授業科目	単位数
統合生理学	統合生理学演習	4
	統合生理学実習	4
細胞分子生理学	細胞分子生理学演習	4
	細胞分子生理学実習	4
神経生理学	神経生理学演習	4
	神経生理学実習	4
細胞分子薬理学	細胞分子薬理学演習	4
	細胞分子薬理学実習	4
システムズ薬理学	システムズ薬理学演習	4
	システムズ薬理学実習	4

構造生理学	構造生理学演習	4
	構造生理学実習	4
脳機能動態学	脳機能動態学演習	4
	脳機能動態学実習	4

病因・病理学専攻

専攻分野	授業科目	単位数
人体病理学・病理診断学	人体病理学・病理診断学演習	4
	人体病理学・病理診断学実習	4
分子病理学	分子病理学演習	4
	分子病理学実習	4
外科病理学	外科病理学演習	4
	外科病理学実習	4
微生物学	微生物学演習	4
	微生物学実習	4
感染制御学	感染制御学演習	4
	感染制御学実習	4
免疫学	免疫学演習	4
	免疫学実習	4
臨床免疫学	臨床免疫学演習	4
	臨床免疫学実習	4
応用病理学	応用病理学演習	4
	応用病理学実習	4
動物資源学	動物資源学演習	4
	動物資源学実習	4
腫瘍病理学	腫瘍病理学演習	4
	腫瘍病理学実習	4
分子腫瘍学	分子腫瘍学演習	4
	分子腫瘍学実習	4
感染病態学	感染病態学演習	4
	感染病態学実習	4

生体物理医学専攻

専攻分野	授業科目	単位数
放射線診断学	放射線診断学演習	4
	放射線診断学実習	4
放射線治療学	放射線治療学演習	4
	放射線治療学実習	4
核医学	核医学演習	4
	核医学実習	4
放射線分子医学	放射線分子医学演習	4
	放射線分子医学実習	4
システム生理学	システム生理学演習	4
	システム生理学実習	4
生体情報学	生体情報学演習	4
	生体情報学実習	4

生 体 機 能 制 御 学	生 体 機 能 制 御 学 演 習 生 体 機 能 制 御 学 実 習	4 4
医 療 材 料 ・ 機 器 工 学	医 療 材 料 ・ 機 器 工 学 演 習 医 療 材 料 ・ 機 器 工 学 実 習	4 4
統 合 ゲ ノ ム 学	統 合 ゲ ノ ム 学 演 習 統 合 ゲ ノ ム 学 実 習	4 4

脳神経医学専攻

専 攻 分 野	授 業 科 目	単 位 数
神 経 病 理 学	神 経 病 理 学 演 習 神 経 病 理 学 実 習	4 4
神 経 生 化 学	神 経 生 化 学 演 習 神 経 生 化 学 実 習	4 4
神 経 生 物 学	神 経 生 物 学 演 習 神 経 生 物 学 実 習	4 4
発 達 脳 科 学	発 達 脳 科 学 演 習 発 達 脳 科 学 実 習	4 4
認 知 ・ 言 語 神 経 科 学	認 知 ・ 言 語 神 経 科 学 演 習 認 知 ・ 言 語 神 経 科 学 実 習	4 4
シ ス テ ム 脳 医 学	シ ス テ ム 脳 医 学 演 習 シ ス テ ム 脳 医 学 実 習	4 4
感 覚 ・ 運 動 神 経 科 学	感 覚 ・ 運 動 神 経 科 学 演 習 感 覚 ・ 運 動 神 経 科 学 実 習	4 4
精 神 医 学	精 神 医 学 演 習 精 神 医 学 実 習	4 4
神 経 内 科 学	神 経 内 科 学 演 習 神 経 内 科 学 実 習	4 4
脳 神 経 外 科 学	脳 神 経 外 科 学 演 習 脳 神 経 外 科 学 実 習	4 4
こ こ ろ の 発 達 医 学	こ こ ろ の 発 達 医 学 演 習 こ こ ろ の 発 達 医 学 実 習	4 4
神 経 動 態 医 科 学	神 経 動 態 医 科 学 演 習 神 経 動 態 医 科 学 実 習	4 4

社会医学専攻

専 攻 分 野	授 業 科 目	単 位 数
衛 生 学	衛 生 学 演 習 衛 生 学 実 習	4 4
公 衆 衛 生 学	公 衆 衛 生 学 演 習 公 衆 衛 生 学 実 習	4 4
法 医 学	法 医 学 演 習 法 医 学 実 習	4 4
医 療 情 報 学	医 療 情 報 学 演 習 医 療 情 報 学 実 習	4 4
医 療 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学	医 療 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 演 習 医 療 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 実 習	4 4
臨 床 情 報 工 学	臨 床 情 報 工 学 演 習 臨 床 情 報 工 学 実 習	4 4

臨床疫学・経済学	臨床疫学・経済学演習	4
	臨床疫学・経済学実習	4
健康・環境医工学	健康・環境医工学演習	4
	健康・環境医工学実習	4
社会予防疫学	社会予防疫学演習	4
	社会予防疫学実習	4
精神保健学	精神保健学演習	4
	精神保健学実習	4
保健社会行動学	保健社会行動学演習	4
	保健社会行動学実習	4
医療倫理学	医療倫理学演習	4
	医療倫理学実習	4
がん疫学	がん疫学演習	4
	がん疫学実習	4

内科学専攻

専攻分野	授業科目	単位数
循環器内科学	循環器内科学演習	4
	循環器内科学実習	4
血管病態学	血管病態学演習	4
	血管病態学実習	4
呼吸器内科学	呼吸器内科学演習	4
	呼吸器内科学実習	4
消化器内科学	消化器内科学演習	4
	消化器内科学実習	4
腎臓内科学	腎臓内科学演習	4
	腎臓内科学実習	4
内分泌病態学	内分泌病態学演習	4
	内分泌病態学実習	4
代謝・栄養病態学	代謝・栄養病態学演習	4
	代謝・栄養病態学実習	4
血液・腫瘍病態学	血液・腫瘍病態学演習	4
	血液・腫瘍病態学実習	4
アレルギー・リウマチ学	アレルギー・リウマチ学演習	4
	アレルギー・リウマチ学実習	4
生体防御感染症学	生体防御感染症学演習	4
	生体防御感染症学実習	4
ストレス防御・心身医学	ストレス防御・心身医学演習	4
	ストレス防御・心身医学実習	4
臨床病態検査医学	臨床病態検査医学演習	4
	臨床病態検査医学実習	4
輸血医学	輸血医学演習	4
	輸血医学実習	4
臨床医工学	臨床医工学演習	4
	臨床医工学実習	4
分子糖尿病学	分子糖尿病学演習	4
	分子糖尿病学実習	4
医学教育学	医学教育学演習	4
	医学教育学実習	4

生殖・発達・加齢医学専攻

専攻分野	授業科目	単位数
生殖内分泌学	生殖内分泌学演習	4
	生殖内分泌学実習	4
生殖腫瘍学	生殖腫瘍学演習	4
	生殖腫瘍学実習	4
周産期医学	周産期医学演習	4
	周産期医学実習	4
分子細胞生殖医学	分子細胞生殖医学演習	4
	分子細胞生殖医学実習	4
小児科学	小児科学演習	4
	小児科学実習	4
発達発育学	発達発育学演習	4
	発達発育学実習	4
小児外科学	小児外科学演習	4
	小児外科学実習	4
小児腫瘍学	小児腫瘍学演習	4
	小児腫瘍学実習	4
老年病学	老年病学演習	4
	老年病学実習	4
老化制御学	老化制御学演習	4
	老化制御学実習	4
成育政策科学	成育政策科学演習	4
	成育政策科学実習	4
健康長寿医学	健康長寿医学演習	4
	健康長寿医学実習	4

外科学専攻

専攻分野	授業科目	単位数
呼吸器外科学	呼吸器外科学演習	4
	呼吸器外科学実習	4
心臓外科学	心臓外科学演習	4
	心臓外科学実習	4
消化管外科学	消化管外科学演習	4
	消化管外科学実習	4
肝胆膵外科学	肝胆膵外科学演習	4
	肝胆膵外科学実習	4
泌尿器外科学	泌尿器外科学演習	4
	泌尿器外科学実習	4
人工臓器・移植外科学	人工臓器・移植外科学演習	4
	人工臓器・移植外科学実習	4
腫瘍外科学	腫瘍外科学演習	4
	腫瘍外科学実習	4
血管外科学	血管外科学演習	4
	血管外科学実習	4
乳腺・内分泌外科学	乳腺・内分泌外科学演習	4
	乳腺・内分泌外科学実習	4

皮膚科学	皮膚科学演習	4
	皮膚科学実習	4
形成外科学	形成外科学演習	4
	形成外科学実習	4
口腔顎顔面外科学	口腔顎顔面外科学演習	4
	口腔顎顔面外科学実習	4
整形外科学	整形外科学演習	4
	整形外科学実習	4
眼科学	眼科学演習	4
	眼科学実習	4
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学演習	4
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学実習	4
リハビリテーション医学	リハビリテーション医学演習	4
	リハビリテーション医学実習	4
麻酔科学	麻酔科学演習	4
	麻酔科学実習	4
救急・集中治療医学	救急・集中治療医学演習	4
	救急・集中治療医学実習	4
侵襲代謝・手術医学	侵襲代謝・手術医学演習	4
	侵襲代謝・手術医学実習	4
緩和医療学	緩和医療学演習	4
	緩和医療学実習	4

履修上の注意

- 1 30単位以上修得すること。
- 2 指導教員の属する専攻分野の演習および実習をそれぞれ8単位以上履修すること。
- 3 医学共通科目のうち1科目は必ず履修すること。

5 国際卓越大学院教育プログラム

生命科学技術国際卓越大学院

授業科目	単位数	履修方法	備考
生命科学技術俯瞰講義	2	必修	5科目のうち2単位以上
生命科学技術特別演習	2		
生命科学技術国際卓越講義	2	選択	
生命科学技術社会実装論	2		
生命科学技術実験実習	2		
生命科学技術実践演習	2		
生命科学技術セミナー	1		

別表2 授与する学位

専攻	授与する学位
健康科学・看護学	修士(保健学)
国際保健学	修士(医科学)
医科	修士(医科学)
公共健康医学	公衆衛生学修士(専門職)